



赤 磐 社 協



福祉のひろば

社協広報紙

第90号

令和2年2月1日発行

発行／編集 社会福祉法人 赤磐市社会福祉協議会 ☎ (086) 955-8777 Fax (086) 955-7788
〒709-0821 岡山県赤磐市河本778-1 ✉ : akaiwashakyo@akaiwashakyo.or.jp
ホームページアドレス : <http://www.akaiwashakyo.or.jp>



▲災害ボランティア活動について(荒川 研 氏)



▲非常時に役立つ備蓄術について(野田 太一 氏)

令和元年度 災害ボランティア講座を 開催しました



▲避難レベルと赤磐市の被災地支援について
(赤磐市役所 くらし安全課 三宅 孝士 氏)



▲災害ボランティアセンター模擬体験の様子

11月24日(日)、赤磐市熊山浄化センターで、27名の参加者のもと「令和元年度災害ボランティア講座」を開催しました。今回は、赤磐市内から講師をお招きし、講話や模擬体験を通して災害ボランティアや災害への備えについて学ぶ機会となりました。

参加者からは、「具体的な話の拝聴や体験ができ、勉強になりました。」や「ボランティアができるか迷っていたが、背中を押されたように思いました。」などの前向きなご意見・ご感想を多くいただきました。(関連記事は、5ページにあります)



※この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金及び赤磐市社会福祉協議会会費によって発行しています。



桜が丘東～地区社協設置に向けて～



ワークショップin桜が丘東

11月17日(日) 桜が丘東6丁目集会所で、NPO法人みんなの集落研究所の阿部典子氏を講師にワークショップを開催しました。まずは、地域の「資源・宝」と「課題」の洗い出しを行い、その後資源を活かした課題解決のアイデア出しを行いました。



● 課題 ●

- ・高齢者のゴミ出し
- ・近所付き合いの希薄化
- ・子ども会の運営
- ・空き地の管理 など

● アイディア ●

- ・住民同士の挨拶・声かけ
- ・自然と集える場所づくり
- ・子どもたちに対する関わり、行事
- ・有償ボランティアで草刈り など

桜が丘東地区社協 設立準備委員会 理事会

12月4日(水) 桜が丘東6丁目集会所で桜が丘東地区社協設立準備委員会理事会が開催され、上記のワークショップで出たアイデアをもとに地区社協で取り組んでいく活動について話し合いが行われました。多くのかたが関われる魅力的な組織にしていきたいために、地区社協にどのような関わりが出来るのか、それぞれの立場で出来ること、やってみたいことを引き続き協議していくことが確認されました。



今後も令和2年5月の桜が丘東地区社協設立に向けて、具体的な話し合いがすすめられていきます。

福祉座談会を開催しています

各地域の公民館やセンターを会場に、地域の各種委員・団体等の多様な地域の関係者や、行政関係者の皆様にご出席いただき開催をしています。実施された内容については、下記のとおりです。



笹岡 11月26日(火) 参加者：21名



地区社協設置に向けた
合意形成!

これまでの座談会の内容を踏まえ、参加者全員からそれぞれの思いや考えを話していただきました。その中で、「笹岡を地域ぐるみで良くして行こう」という思いが一致し、地区社協立ち上げに向けて前向きに進んでいこうという方向性に意見がまとまりました。

次回

地区社協設置に向けて設立準備会の開催など実施していきます。

石相 11月19日(火) 参加者：29名



各地区の「福祉活動」や「福祉課題・困りごと」について話し合いを行い、他地区の活発な活動も参考に、今後地域で取り組んでいきたいことなど共有しました。

参加者からは「賑やかな雰囲気の中での話し合いを続けていけば、昔のような賑わいを少しでも取り戻していけるのでは」と感想をいただきました。

次回

各地区内でも輪を広げていき、座談会の意見を踏まえ、話し合いを深めていきます。

西山 11月9日(土)

参加者：14名

各地区での福祉活動の状況や福祉的な課題について話し合いました。1時間半という短い時間でしたが、福祉活動をされている中で、感じられていることや思いをそれぞれの代表のかたがたが語り、情報共有ができました。

● 活動の中から見えてきた地域の困りごと ●

- ・認知症のかたへの対応
- ・近所での見守り体制の整備
- ・担い手不足
- ・移動手段の確保 など



次回

この座談会で出た意見をもとに、各地区で話し合いの場を設けていきます。

山陽 11月23日(土)

参加者：29名

町内会ごとに「福祉課題・困りごと」「実施されている取り組み」について話し合った後に、会場全体で意見等の共有を行いました。

参加者からは、「今まで各委員を越えて情報交換をする機会がなかった。様々なかたの意見や思いが聞けて良かった。」「みんなで山陽地域を盛り上げていければ」などの感想をいただきました。



● 福祉課題・困りごと ●

- ・近所づきあいの希薄化
- ・高齢化が進むことへの不安
- ・集まりの場への参加者不足
- ・子どもに対する関心度の低さ など

● 取り組み ●

- ・ブロック活動で住民交流を図っている
- ・町内の見守り活動を始めた
- ・若い世代が活躍できる場づくりをすめたい など

次回

2月下旬頃、「山陽地域に求められること、出来ることは？」について皆さんで考えていきます。

高月 11月29日(金)

参加者：27名

高月地域の福祉活動の紹介や、「地域での困りごと・課題」、「地域の資源・取り組み」について地区、委員を越えて話し合い、情報共有を行いました。

参加者から「他地区の活動について知ることが出来て良かった。」「定期的に話し合いをすることは大切だと感じた。」などの感想をいただきました。

● 困りごと・課題 ●

- ・地域の担い手不足、後継者不足
- ・空き家、耕作放棄地
- ・移動手段の確保 など

● 資源・取り組み ●

- ・命のバトン
- ・他地区からの耕作希望者への貸出
- ・移住者との交流 など



次回

2月下旬頃、「今回出た課題に対し、高月地域で解決出来ることは？」について皆さんと話し合う場を設けていきます。

令和元年度 災害ボランティア講座

災害ボランティア講座は、災害ボランティアの理解と推進を図るため、開催をしています。今回の講座では、災害ボランティア活動や防災対策に役立つ具体的な体験談や知恵を伺いました。また、災害ボランティアセンター模擬体験や非常食の試食を行い、参加者同士で活動イメージを共有しました。

当日の主な内容

- ①「平成30年7月豪雨災害における災害ボランティア活動について」
災害ボランティアコーディネーター・防災士 荒川 研 氏
- ②「非常時に役立つ水と米の備蓄術について」
民生委員児童委員・防災士 野田 太一 氏
- ③「避難レベルと赤磐市の被災地支援について」
赤磐市役所 暮らし安全課 三宅 孝士 氏
- ④「活動時の注意点と災害ボランティアセンターについて」
赤磐市社会福祉協議会
- ⑤災害ボランティアセンター模擬試験
- ⑥非常食の試食
- ⑦グループワーク「本日の講座を通して感じたこと」



近年、水害や地震被害が続いている中、災害ボランティアの力は被災地での大きな力となっています。あかいわボランティアセンターにおいても、今後も講座の開催を行って災害ボランティアの養成を図り、ボランティア登録者を増やしていきたいと考えております。(お問い合わせ先：955-8877)

ご参加・ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

育児用品無料交換会のお知らせ

日時 令和2年2月29日(土)
13:00~14:00(受付12:30~)
(ウィンター・ファミリー・フェスは10:00~14:00)

場所 赤磐市桜が丘いきいき交流センター

対象商品

- 【大物】大チケット1枚or小チケット5枚で交換
例…チャイルドシート、ベビーカー、ベビーベッドなど
- 【小物】小チケット1枚で交換
例…絵本、おもちゃ、子ども服、紙おむつなど

ご家庭で使わなくなった育児用品がございましたら、ご持参ください。
1点につき同等のチケット1枚と交換します。

◎来場者全員に小チケット1枚進呈!

◎下記の該当者は1世帯に小チケット5枚進呈!

新米パパ・ママ(第1子が1歳未満)、妊婦のかた

ウィンター・ファミリー・フェスとは?

赤磐市子育てネットワークつむぎが主催で行う、0~3歳児と保護者を対象にしたイベントです。

詳細については、事務局(☎086-956-3700)へお問い合わせください。

令和元年度 第2回 赤磐市社会福祉法人連絡会 地域づくり推進部会

赤磐市社会福祉法人連絡会地域づくり推進部会が11月28日(木)に開催されました。今回は、総社市社会福祉協議会より「ふくしネットそうじゃ」(総社市社会福祉法人社会貢献活動推進協議会)の取り組みについて制度の狭間にあるニーズを解決する取り組みや昨年の豪雨災害での連携した活動などのお話をいただきました。

また、部会員の社会福祉法人広虫荘から小・中学校や地域のサロンでの出前講座など活動報告を受け、活動についてグループワークを行いました。

法人間での交流が図れ、今後の部会での取り組みについて考える機会となりました。



▲「ふくしネットそうじゃ」活動報告の様子

赤磐くらし・しごと応援団 サポーター募集！

生活に困っているかたの **暮らし** や **仕事** を応援するため、継続的にボランティアとしてご協力いただける市民、団体、企業、商品等を募集しています。
皆様のご支援とご協力をお願いします！



おうち片づけ応援事業 サポーター



募集内容

- 居室の掃除、片づけ、整理整頓 などにご協力いただけるかた

食料支援 サポーター



募集内容

- 商店等からの食料の受け取りにご協力いただけるかた
- 一緒に野菜の収穫をしてくださるかた

就労支援 サポーター



社会との関わり！
自分みがき！

経験・体験を
通して自信を
つける！



募集内容

- 就労に困難を抱えるかたを受け入れ、就労体験や訓練の機会を提供していただける企業や商店等

登録サポーター紹介

(登録順、敬称略)

- NPO 法人フードバンク岡山
- エコプラザあかいわ
- ライフフィール
- 株式会社金信建設
- 大和ハウス工業株式会社岡山工場
- 大和コアファクトリー株式会社
- ルーブル株式会社山陽店
- 天満屋ハピーズ山陽店
- 天満屋ハピーズ赤坂店
- 天満屋ハピーマート吉井店
- 生活協同組合おかやまコープ
- 株式会社安東組
- 株式会社東本建設
- アライブ岡山
- あかいわ社協ホームヘルプステーション
- 吉井ホームヘルプステーション
- マヤファーム
- 一般社団法人ももたろうファームせと
- 山本自動車
- ハローズ瀬戸店

※上記の他、10名の個人のかたにご登録いただいています。

ご連絡をお待ちして
います！



赤磐市社会福祉協議会生活支援課 ☎ (086) 955-5500

地域密着の福祉総合サービス

福祉用具レンタル・介護用品販売



有限会社 山陽メディック

小規模多機能ホーム
居宅介護支援事業所
介護保険住宅改修
訪問看護・訪問リハビリ



株式会社 山陽アエラ

〒701-4233 瀬戸内市邑久町向山76

FAX.0869-24-1289

TEL.0869-24-1052

山陽老人福祉センターからのお知らせ

お問い合わせ ☎ 086-955-3732

山陽老人福祉センターの愛称が
『あかいわほほえみプラザ』
に決定しました!!

たくさんのご応募をいただき、
ありがとうございました!!



令和元年10月1日から11月30日までの期間、山陽老人福祉センターの愛称を募集したところ、赤磐市内外から102点の応募があり、選考の結果、「あかいわほほえみプラザ」に決定しました。

今後は、この愛称を広くPRし、皆様に親しまれ、山陽老人福祉センターを気軽に利用していただけるよう、職員一同さらに努力してまいります。皆様のお越しをお待ちしております。

入賞者 景山 喜代子 さん(赤磐市周匝在住)

愛称の理由 気軽に集えて笑顔になって帰れる場所になるように。

「足王乃湯」(天然温泉)
ゆっくりとくつろぐ
ことができるよ♪



イベント情報

山陽老人福祉センターでは、以下のとおり健康講座や娯楽イベントを企画しております。ぜひご参加ください(参加費無料・一部を除き事前申込不要)。

健康講座

健康に関する話を聴いたり、身体を動かしたりして健康寿命を伸ばしましょう

「ふれあい健康教室」

講師：高見 博子 氏(吉備国際大学 非常勤講師)
日時：2月25日・3月31日(火) 13:30～15:00
※持参物：タオル(手ぬぐい)

「脳と身体のトレーニング IPU編」 要事前申込

講師：早田 剛 氏(環太平洋大学 健康科学科)
日時：2月14日(金) 13:30～15:00
定員：35名(2月1日 10:00～ 申し込み開始)
※持参物：タオル、飲み物

「在宅で最期まで過ごすための準備」(赤磐シニア大学との共同開催)

講師：森戸 雅子 氏(川崎医療福祉大学 保健看護学科)
日時：2月27日(木) 13:30～15:00

「認知症を予防するために自宅でできる5つのこと」

講師：時田 春樹 氏(川崎医療福祉大学 言語聴覚療法学科)
日時：3月3日(火) 13:30～15:00

娯楽イベント

みんなで歌ったり、演奏や落語を聴いたりして、楽しい時間を過ごしましょう

「第2回 出張落語」

演者：岡山大学落語研究会
日時：2月16日(日) 13:30～15:00

「ミニバンドの演奏とみんなで歌いましょう!!」

演者：まめごはん
日時：2月18日(火) 13:00～14:00

「『足王乃湯』ハワイアンステージ」

(生バンドの演奏とフラダンス)
演者：アロハメイツ・プメハナ大薊田・フランシスターズ
日時：3月21日(土) 10:30～12:00

2020明日葉会(水彩画)春の作品展のご案内

日時 2月18日(火)～23日(日)10時～16時(最終日は15時まで)

場所 山陽老人福祉センター 健康の間

<明日葉会からのコメント>

昨年度に引き続き3回目の水彩画作品展を開催します。一人でも多くの皆様にご覧いただければ創作の励みとなりますので、ぜひお越しください。



昨年度の明日葉会 春の作品展の様子▲

寄付御礼

お寄せいただいたご寄付は住みよい街づくりに
向けた福祉事業に活用させていただきます。
温かいお気持ちをありがとうございます。

(敬称略)

(令和元年11月1日～令和元年12月27日受付分)

★香典返し

和田 羽原 通弘(故・羽原 和之)

尾谷 藤原 利明(故・藤原 重子)

上仁保 藤原 道春(故・藤原 逞哥)

斗有 平野 晴信(故・平野 孝治)

北佐古田 佐藤 秀吉(故・佐藤登喜校)

多賀 杉山 順子(故・杉山 嘉弘)

惣分 繁松 洋一(故・繁松 寛)

滝山 荒島 義博(故・荒島 圭子)

★一般寄付

穂崎 芳愛産業(11月・12月)

岩田 河田賢太郎(山陽フテンバンド)

公民館まつりバザー御礼

11月9日(土)熊山公民館まつり、11月17日(日)赤坂公民館まつりの両会場でバザーを行い、熊山では19,400円、赤坂では182,000円の売り上げがありました。多くのかたにお越しいただき、大盛況のうちに終わることができました。バザー収益金につきましては、地域福祉活動の財源として有効に活用させていただきます。

バザー開催に際しまして、多数の品を提供していただいた皆様、また、品物のとりまとめや当日の販売等にご協力くださいました皆様に心より御礼申し上げます。

ご協力

ありがとうございました!



赤坂公民館まつりでのバザーの様子▲

身近にできるエコ活動
介護用品・育児用品リサイクル情報

ご家庭で、使わなくなった介護用品、育児用品を提供していただき、必要とするかたに斡旋しています。ゆずり受けは会員特典となっております。ゆずり受けは会員特典となっております。原則、各年度で一世帯あたり一品とします。

育児用品登録情報

ゆずります

・歩行器
・おんぶ紐
・紙おむつ
・ベビーカー
・チャイルドシート
・ベビーベッド

募集中

・ハウンサー

介護用品登録情報

ゆずります

・杖
・尿取りパッド
・バスグリップ
・防水シート
・紙パンツ
・スロープ

募集中

・車いす

寄付御礼

赤磐市社会福祉法人連絡会加入の14法人より食料寄付をいただきました。誠にありがとうございました。



社会福祉法人岡山子ども協会様より▲

「福祉のひろば」に皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

本所(代表)

☎955-8777 FAX955-7788

地域福祉課

☎955-8877 FAX955-7788

生活支援課

☎955-5500 FAX955-5500

赤坂事務所

☎957-2334 FAX957-4835

熊山事務所

☎995-2336 FAX995-2642

吉井事務所

☎954-2553 FAX954-2454

矢部花園

ゆめタウン山陽店内1F
アートフロアラル

☎(086)955-1156
(086)956-1418

卒園、卒業、ご退職

“おめでとう”“ごくろう様でした”

花に気持ちを託しては
いかがでしょうか